松本工業高等学校　創立80周年記念事業報告

■松工創立80周年記念事業が計画どおり完成しました。

記念事業委員長　武 井 勝 己

創立80周年記念事業が、記念植樹を残して計画どおり立派に完成することができました。これはひとえに、大勢の皆さまの心暖かい寄付金のおかげと衷心より御礼申し上げます。それでは今回の記念事業について報告いたします。

■記念事業Ⅰ　目玉となる教育設備の充実を図る「松工ものづくり工房」の新設

松工生は各種ものづくり全国大会に出場し、多くの優秀な賞を受賞しています。

大会には企業に勤務する社会人も出場するため、かなり高い技術レベルが要求されます。そこで最新の機器・装置を備えた工房を新設して、生徒の技術技能レベルを更に向上させ、競争力をアップさせたいとの学校の希望を取り入れた事業でありました。工房には最新型の３Ｄプリンター、CNCフライス盤等充実した機器・装置が多数設置されており、リニューアルした部屋で気持ち良く技術練磨出来るようになりました。工房は記念祝賀会等で披露され、大変高い評価を受けることが出来ました。今後、生徒の各種大会等での更なる活躍が期待されます。

３Ｄプリンタ
Sratasys F170

CNCフライス
KitMill AST200

丸山祐弘氏
S36M贈・書

レーザー　加工機
Universal Laser Systems

■記念事業Ⅱ　中庭の環境整備

砂利敷きの路面が経年で荒れていた中庭をアスファルト舗装し、通行しやすくまた除雪作業の省力化が図られると共に、生徒に親しみやすいように環境整備ができました。

■記念事業Ⅲ　桜苗木の記念植樹 (H31春予定)

学校周囲の桜の木はかなりの老木となっており、枯れ枝が著しく、また伐倒された木も多く殺風景となっています。そこで、今回の記念事業で桜の苗木を50本程植樹し、再び綺麗な桜の花が咲き誇る景色を取り戻すことにしました。植樹は３月頃に生徒および記念事業実行委員で実施する予定です。